



## 2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月3日

上場会社名 ニシオホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9699 URL <https://nishio-grp.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 公志  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (管理部門担当) (氏名) 四元 一夫 TEL 06 (6251) 7302  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年9月期第3四半期の連結業績 (2022年10月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	138,073	8.7	11,698	9.9	11,322	7.9	7,351	8.2
2022年9月期第3四半期	127,030	6.9	10,643	13.8	10,493	13.9	6,796	16.1

(注) 包括利益 2023年9月期第3四半期 7,372百万円 (△1.4%) 2022年9月期第3四半期 7,480百万円 (6.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第3四半期	264.83	264.71
2022年9月期第3四半期	244.88	244.75

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第3四半期	271,194	121,368	43.9
2022年9月期	261,699	116,778	43.8

(参考) 自己資本 2023年9月期第3四半期 119,085百万円 2022年9月期 114,556百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2023年9月期	—	0.00	—		
2023年9月期 (予想)				100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年9月期の連結業績予想 (2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	181,157	6.2	15,271	2.6	14,322	0.1	9,200	0.4	331.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期3Q	28,391,464株	2022年9月期	28,391,464株
② 期末自己株式数	2023年9月期3Q	630,309株	2022年9月期	636,916株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年9月期3Q	27,757,982株	2022年9月期3Q	27,753,967株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おきください。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2022年10月1日から2023年6月30日）におけるわが国経済は、経済活動の正常化に加え、半導体供給不足の緩和や中国のゼロコロナ政策の解除等により景気に持ち直しの動きが見られる一方、世界的な物価高や欧米における金融引き締め等による世界経済の減速もあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界においては、各地の物流倉庫や工場の新設工事、都市部の再開発工事等の民間建築需要が堅調な他、交通インフラの補修・メンテナンス工事が引き続き底堅く推移しました。

このような状況下、当社グループ（当社及び連結子会社）は、中期経営計画“Vision 2023”の最終年度に向けて、首都圏のプロジェクトや、大阪・関西万博を見据え、グループ一体となった受注活動に取り組んでいます。

その結果、連結売上高は138,073百万円（前年同四半期比108.7%）、営業利益11,698百万円（同109.9%）、経常利益11,322百万円（同107.9%）、親会社株主に帰属する四半期純利益7,351百万円（同108.2%）となりました。また、EBITDAは39,307百万円（同107.3%）となりました。

また、当社はグループ経営の効率化のため、2023年4月1日付で持株会社体制へ移行し、円滑なスタートを切ることができました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### [レンタル関連事業]

道路・土木関連分野では、交通インフラ補修工事やインフラ長寿命化計画に基づくトンネル掘削工事が順調で売上に繋がりました。また、大阪・関西万博に向けて、会場の基盤整備や地下鉄延伸工事の売上が始まる他、当社主催の「新しい建機展」ではパーク&ライドの実証実験を行いました。

建築・設備関連分野では、高速道路や橋梁のメンテナンス工事で高所作業車とともに、渋滞対策としてセンサーやカメラ等とLED表示板を組み合わせた道路情報提供システムを受注した他、物流倉庫や半導体部品工場等の新設工事、都市部の再開発工事による売上が貢献しました。また、コロナ禍で抑制されていた鉄道補修工事が回復傾向にあります。

イベント分野では、音楽やゲームイベント、展示会等が開催されるなか、ライブ中継を行う案件が増えており、ステージ部材や芝生養生材等に加え、中継カメラやディスプレイが他社との差別化となり、受注に貢献しました。また、大阪・関西万博関連では4月に行われた起工式の設営を受注する等、営業活動を加速させています。

その結果、売上高は132,421百万円（前年同四半期比108.1%）、営業利益11,002百万円（同107.3%）となりました。

#### [その他]

海外製建機の販売が引き続き順調な他、整備による売上也貢献し、売上高は5,652百万円（前年同四半期比125.7%）、営業利益582百万円（同170.3%）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、271,194百万円と、対前連結会計年度末比で103.6%、9,495百万円の増加となりました。主な要因は流動資産・その他に含まれる設備立替金の増加1,608百万円、貸与資産の増加1,190百万円及び有形固定資産・その他に含まれる社用資産建設仮勘定の増加7,022百万円、並びに現金及び預金の減少2,131百万円であります。

負債合計は、149,826百万円と、対前連結会計年度末比で103.4%、4,905百万円の増加となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加2,524百万円、流動負債・その他に含まれる設備関係未払金の増加1,409百万円及び長期借入金の増加1,711百万円であります。

純資産合計は、121,368百万円と、対前連結会計年度末比で103.9%、4,589百万円の増加となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、2022年11月10日に公表しました業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	47,695	45,564
受取手形、売掛金及び契約資産	42,743	42,293
商品及び製品	3,897	4,452
仕掛品	897	1,412
原材料及び貯蔵品	1,467	1,621
その他	10,127	12,956
貸倒引当金	△902	△1,054
流動資産合計	105,927	107,246
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	82,229	83,419
土地	36,516	36,653
その他(純額)	25,079	32,717
有形固定資産合計	143,825	152,791
無形固定資産		
のれん	1,614	1,269
その他	1,933	1,871
無形固定資産合計	3,547	3,141
投資その他の資産		
その他	8,713	8,253
貸倒引当金	△314	△237
投資その他の資産合計	8,399	8,015
固定資産合計	155,771	163,948
資産合計	261,699	271,194
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,465	24,990
短期借入金	5,529	5,599
1年内返済予定の長期借入金	8,951	8,318
1年内償還予定の社債	150	150
リース債務	13,847	14,167
未払法人税等	2,455	1,546
賞与引当金	2,419	1,653
役員賞与引当金	143	106
その他	20,339	21,992
流動負債合計	76,301	78,524

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	825	750
長期借入金	36,835	39,179
リース債務	27,580	28,027
役員退職慰労引当金	262	289
退職給付に係る負債	847	879
資産除去債務	1,013	1,033
その他	1,254	1,141
<b>固定負債合計</b>	<b>68,619</b>	<b>71,301</b>
<b>負債合計</b>	<b>144,921</b>	<b>149,826</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	8,100	8,100
資本剰余金	8,165	8,155
利益剰余金	98,512	103,088
自己株式	△1,903	△1,883
<b>株主資本合計</b>	<b>112,875</b>	<b>117,461</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	277	489
繰延ヘッジ損益	17	11
為替換算調整勘定	1,386	1,122
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>1,681</b>	<b>1,623</b>
<b>新株予約権</b>	<b>16</b>	<b>10</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>2,204</b>	<b>2,272</b>
<b>純資産合計</b>	<b>116,778</b>	<b>121,368</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>261,699</b>	<b>271,194</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
売上高	127,030	138,073
売上原価	76,543	83,493
売上総利益	50,486	54,580
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	127	152
給料及び賞与	15,460	16,473
賞与引当金繰入額	1,477	1,562
役員賞与引当金繰入額	108	107
退職給付費用	460	539
役員退職慰労引当金繰入額	25	33
その他	22,183	24,013
販売費及び一般管理費合計	39,843	42,881
営業利益	10,643	11,698
営業外収益		
受取利息	48	62
受取配当金	32	222
為替差益	180	—
その他	474	551
営業外収益合計	736	837
営業外費用		
支払利息	775	1,028
為替差損	—	106
その他	110	79
営業外費用合計	886	1,213
経常利益	10,493	11,322
特別利益		
固定資産売却益	22	25
投資有価証券売却益	24	101
特別利益合計	46	127
特別損失		
固定資産除売却損	65	98
特別損失合計	65	98
税金等調整前四半期純利益	10,475	11,351
法人税、住民税及び事業税	3,218	3,734
法人税等調整額	326	132
法人税等合計	3,544	3,867
四半期純利益	6,930	7,483
非支配株主に帰属する四半期純利益	134	132
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,796	7,351

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	6,930	7,483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38	212
繰延ヘッジ損益	△38	△6
為替換算調整勘定	626	△317
その他の包括利益合計	549	△111
四半期包括利益	7,480	7,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,328	7,293
非支配株主に係る四半期包括利益	151	79

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大が会計上の見積りに与える影響)

前連結会計年度の決算短信の(追加情報) (新型コロナウイルス感染症の拡大が会計上の見積りに与える影響)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

## (セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2021年10月1日至2022年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	122,534	4,495	127,030	—	127,030
セグメント間の内部売上高 又は振替高	534	778	1,313	△1,313	—
計	123,069	5,274	128,343	△1,313	127,030
セグメント利益	10,255	342	10,597	46	10,643

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋳螺類の製造、建設工事事業用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額46百万円には、セグメント間取引消去46百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	132,421	5,652	138,073	—	138,073
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43	736	779	△779	—
計	132,464	6,388	138,853	△779	138,073
セグメント利益	11,002	582	11,585	113	11,698

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋳螺類の製造、建設工事事業用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額113百万円には、セグメント間取引消去129百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△16百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。